

## 町田駅周辺地区都市再生整備計画の計画期間の延長について

2021年度から2023年度を計画期間とする「町田駅周辺地区都市再生整備計画」（2021年1月策定）のうち、原町田大通り滞留空間等整備事業の進捗状況を踏まえ、計画期間を1年延長し、2024年度までとすることを報告いたします。

### 1 町田駅周辺地区都市再生整備計画の目的

町田市中心市街地が選ばれ続ける活気あるまちであるために、「町田市中心市街地まちづくり計画」に基づく「個性と魅力あふれる商店街プロジェクト」及び「原町田大通り憩いと賑わい空間を創造するプロジェクト」を推進するために策定したものです。

### 2 原町田大通り滞留空間等整備事業の進捗状況

#### (1) 2020年度から2022年度までの取り組み状況

年度	項目	目的・概要等
2020	車線規制影響調査	原町田大通りの歩道幅を検討している区域に、カラーコーン等による車線規制を実施し、交通への影響の有無を調査した。また、荷捌き場の集約方法を検証するため、原町田大通り上に臨時荷捌き場を設置し、利用状況等を調査した。
2021	滞留空間創出社会実験	都市再生推進法人である(株)町田まちづくり公社とともに、原町田大通り上に「パークレット※1」を設置し、訪れた方による日常的な使われ方を検証した。 ※1…車道の一部を転用した、休憩や飲食ができる「人」のための空間。
2022	滞留空間創出社会実験	原町田中央通り及び原町田大通りの沿道空間の貸出しを行い、日替わりでさまざまなお店やワークショップ等の出店を行った。原町田大通りでは、都市再生推進法人である(株)町田まちづくり公社とともに、原町田大通りのポケットパークを使って滞留空間を創出し、活用方法等を検証した。

#### (2) 調査・実験結果

年度	項目	ご意見等
2020	車線規制影響調査	【自動車交通影響調査】平日・休日ともに①交通量調査、②滞留長・渋滞長調査、③交差点需要率調査の全てで車線規制による影響は見られなかった。 【荷捌き車両調査】ヒアリング調査では、原町田大通り上に専用の荷捌き場があると安心して停車ができるという意見があった一方で、店舗に横付けできないと不便を感じるという意見もあった。
2021	滞留空間創出社会実験	【肯定的な意見】 ・休憩、飲食、読書など様々な使い方がされ、普段の原町田大通りでは目にすることのない賑わいや交流が創出された。 ・社会実験時の滞留空間が「良かった」人が50%、「良くなかった」人は3%であった。（利用者調査結果） ・滞留空間を「利用してみたい」人が56%、「利用することはない」人は12%であった（周辺歩行者調査結果） ・休憩場所や座れる場所、緑、自然、オープンカフェが欲しいという声が多数あがった（寄せられた意見）。

		<p><b>【改善を求める意見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高さがある設置物（トレーラーハウス、オーニング）が近隣店舗の視認性を低下させた。</li> <li>・集客を目的としたイベントは、歩行者の妨げとなった。</li> </ul>
2022	滞留空間創出社会実験	<p><b>【肯定的な意見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原町田大通り沿いに欲しい機能として、緑(89.2%)、ベンチ(85.4%)、キッチンカー(69.6%)が上位であった。</li> <li>・滞留空間内のベンチ・植栽を可動式とし、キッチンカー出店の貸出し時など、フレキシブルな活用がなされた。</li> </ul> <p><b>【改善を求める意見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・休憩スペース周辺のゴミのポイ捨てについて、特にたばこの吸い殻が毎日捨てられていた。</li> <li>・ポケットパークは、JR町田駅側から見ると死角となり、目立たなかった。</li> <li>・休憩スペースとキッチンカーの出店場所との距離があり、セットで利用する人が少なかった。</li> </ul>

### 3 町田駅周辺地区都市再生整備計画の計画期間の延長について

本計画では、2022年度に関係機関への協議が完了し、2023年度には原町田大通りの滞留空間、荷捌きスペースの整備工事が完了する予定でした。

しかし、実証実験の結果を踏まえ、関係機関等との協議、調整をより丁寧に行う必要が生じました。そのことに伴い、2023年度の多くを協議、調整期間としたため、工事の完成が2024年となりました。

このため、国に対し、当初の計画期間から延長するための申請を行い、2023年11月に変更協議が完了しました。

#### 【変更内容：計画期間】

変更前	変更後
2021年度～2023年度（3年間）	2023年度～ <u>2024年度</u> （4年間）

### 4 今後のスケジュール

項目	2023年度												2024年度											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
原町田大通り 滞留空間等整備事業 (歩道拡幅工事、滞留空間整備工事)	関係機関協議、地元関係者説明①												関係機関、地元関係者説明②						関係機関、地元関係者説明③					
	警察協議完了●												○フェスタ						○キラリ					
	滞留空間 設計・デザイン修正												滞留空間オープン											
	入札・契約						歩道拡幅工事、滞留空間整備												★					

# 【資料】原町田大通り滞留空間整備 概略図



凡例

- 滞留空間(歩道拡幅+α、ポケットパーク)
- 歩道拡幅箇所
- 荷捌き
- 交流拠点(現・民間交番、まちだの泉)

